

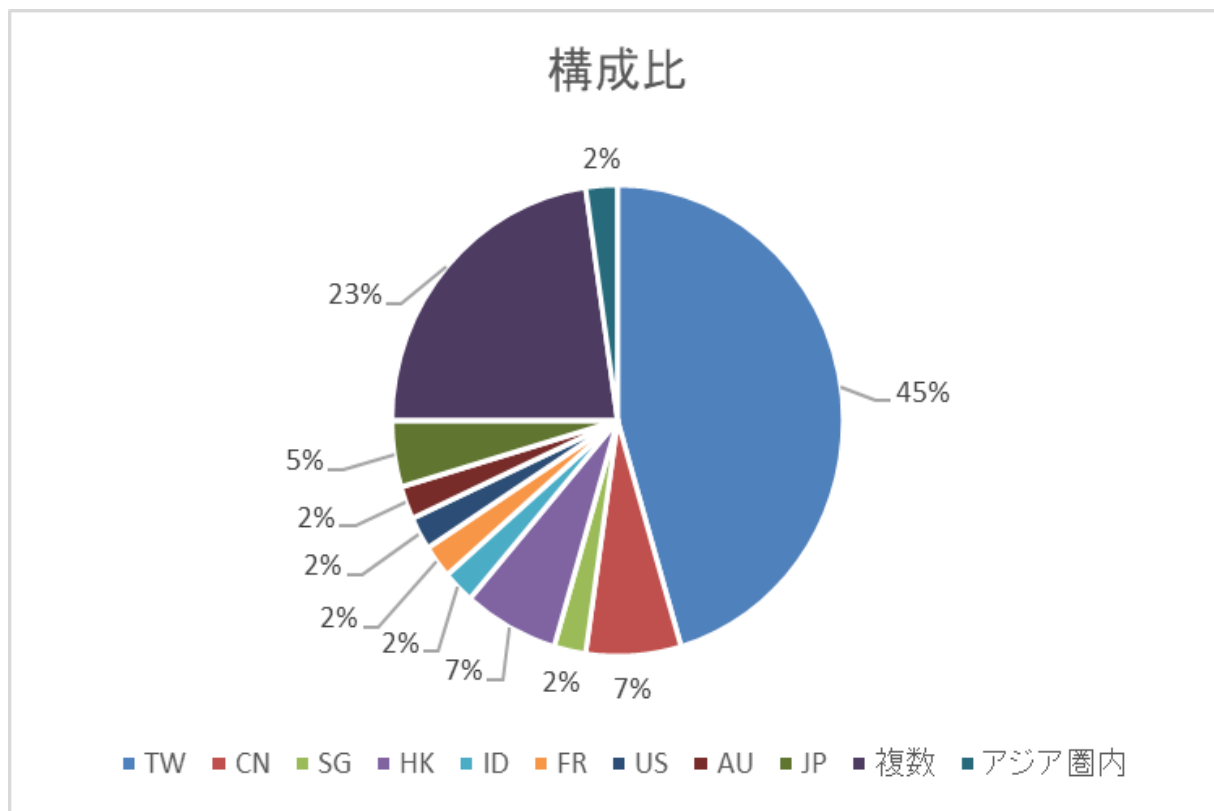
アジア・ビジネス・ネットワーク事業 R3年度相談対応報告書

ビジネス連携業務 (沖縄→海外)

目次

- 地域別相談件数……P1
- 相談形態……P2
- 相談（地域別の業種）……P3
- 相談（地域別の内容）……P4
- 相談結果……P5
- 各年度の相談件数……P6

展開先地域別相談社数



※構成比は、小数点以下を四捨五入しているため、必ずしも合計100%とはならない。

展開先地域	社数	構成比
TW: 台湾	20	45%
複数	10	23%
CN: 中国	3	7%
HK: 香港	3	7%
JP: 日本	2	5%
SG: シンガポール	1	2%
ID: インドネシア	1	2%
FR: フランス	1	2%
AU: オーストラリア	1	2%
US: アメリカ	1	2%
アジア圏	1	2%
合計	44	99%

合計：**44社**

台湾を展開先とした相談が20件(45%)で、約半分を占めた。特に地域指定のない海外展開に関する相談は10件(23%)で、台湾に次いで多かった。台湾が多かった要因としては、既に連携を図っていること、近距離であること及び市場規模や風習が似ていること等が理由として考えられる。

相談形態



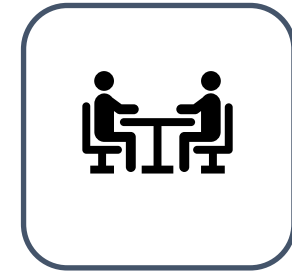
メール：18



WEB：0



電話：7



来訪：8



企業訪問：8



オンライン：1



出張相談：2



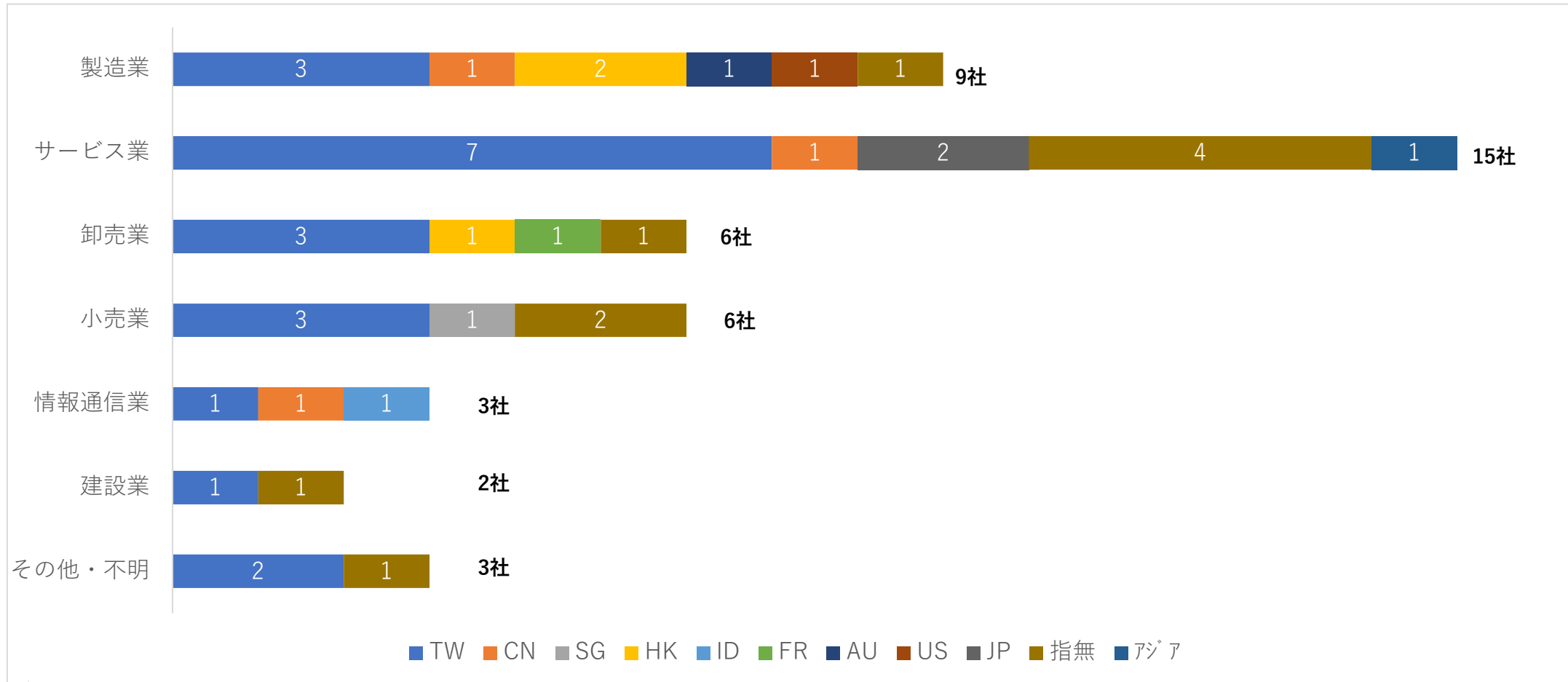
その他：0

単位：社

相談数合計44社のうちメールでの問い合わせが18社(41%)で最も多かった。次いで多かったのが事業所への訪問と来客訪問による相談対応で、各8社(18%)だった。出張相談は展示会ブースでの相談対応。

相談（展開先地域別の業種）

単位：社



業種別ではサービス業が15社と最も多く、全体の34%を占めた。サービス業のうち、地域別では台湾（7社）が多かった。続いて製造業が9社（20%）で、うち台湾が3社と最も多かった。「その他」は生産組合等団体からの相談等。

相談（展開先地域別の内容）

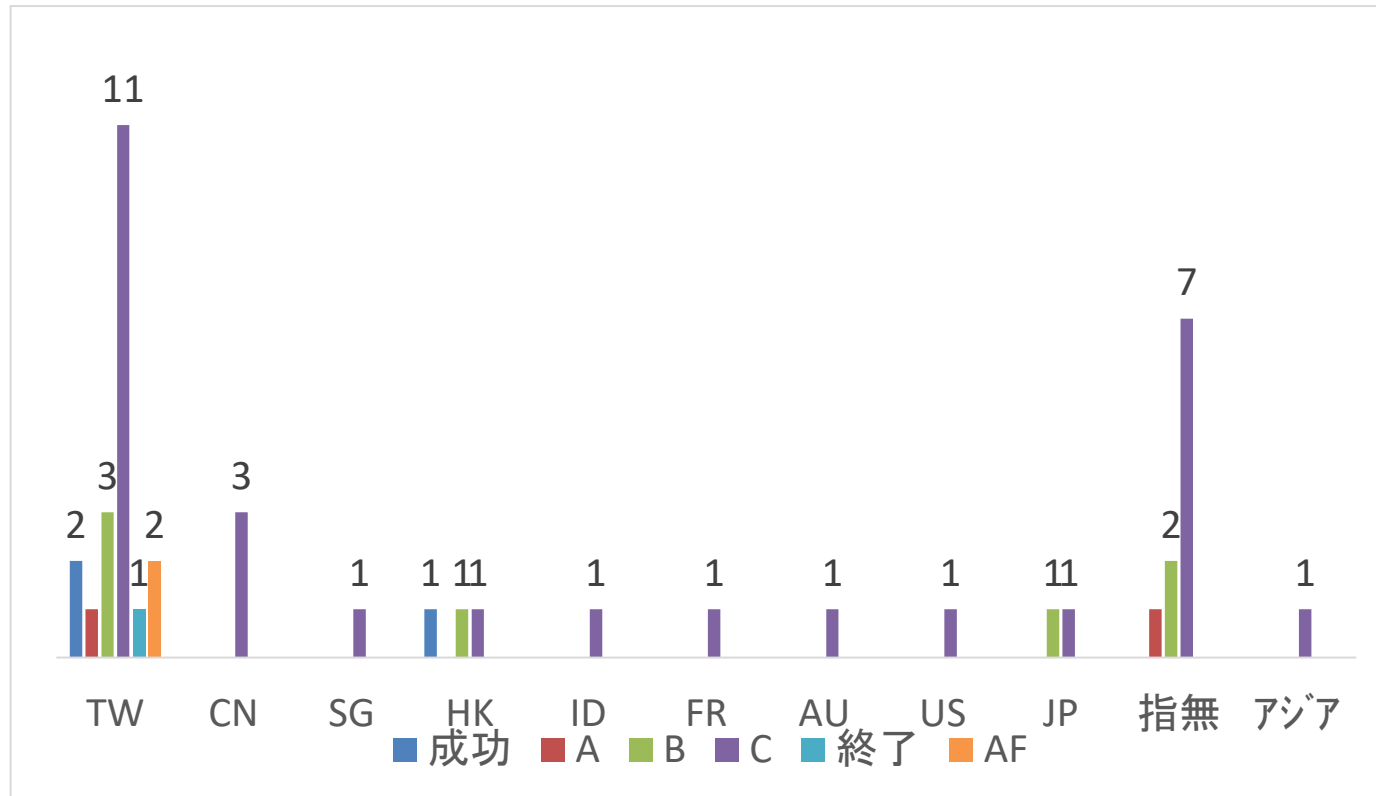
単位：件

	マッチング先および定	視察および展示会等への出展について	専門家・コンサル等の紹介	海外拠点設置・代理店等について	支援・補助メニューについて	法制度・許認可・商習慣について	物流・関税等について	特許・商標関係	事業計画・企画書について	通訳・翻訳について	海外展開について	MOU（契約書）締結について	MOU締結後の課題	情報収集	その他	相談内容合計
TW	10				5	1	1		1		2	1		3	5	29
HK	1				1						1				1	4
											2	1				3
																1
ID	1													1		2
FR							1									1
AU							1									1
US					1		1									2
JP					1									1		
指定なし	2		1		6		1							2	1	13
アジア圏内	1				1											2
合計	15		1		16	1	5		1		5	2		7	7	60

支援・補助メニューに関する相談が16件と最も多く、次いでマッチング関連相談が15件だった。内容は海外に新規で事業展開する際の補助金支援及び商談先の紹介、商談サポートなど。

相談結果

- 成功 協議またはMOU締結に至った案件。
- A 具体的で実現度の高い案件。
- B 具体的だが、実施までに障害があり時間がかかる案件。
- C 具体的な計画がまだなく、情報収集程度の案件。
- 終了 破談、立地見送り、視察のみ又は相談対応済み等により立地に至らず、相談終了となった案件。
- AF アフターフォロー



【海外と連携成功した3社の業種および展開先】

- ① ザービス業（飲食店）⇒ TW
- ② 小売業（アパレル）⇒ TW
- ③ 製造業（食品）⇒ HK

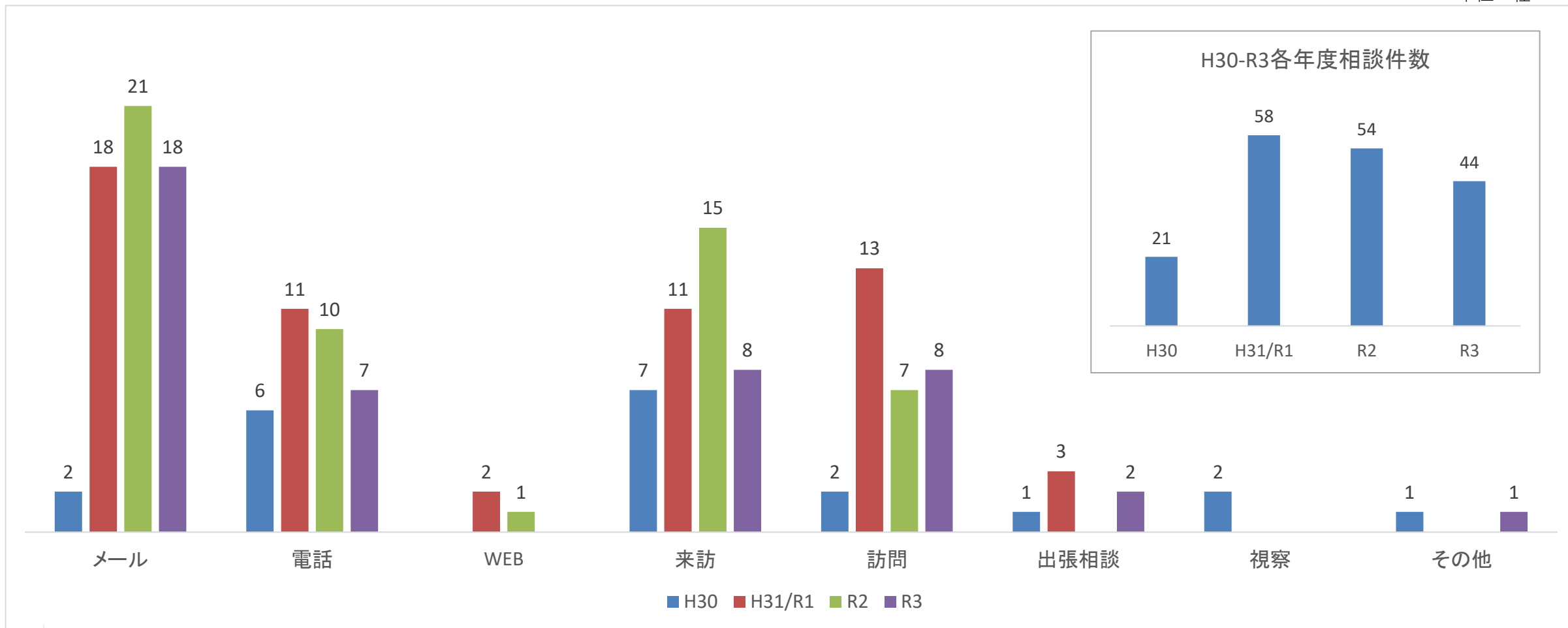
【主な連携内容】

- ① 飲食店での台湾のクリエイティブ商品販売のMOU締結
- ② 共同企画を行った台湾のデザイン商品の展示
- ③ 健康食品に関する委託販売契約

単位：社

各年度の相談件数

単位：社



各年度で比較すると今年度は相談社数が減少した。特にコロナ禍の影響で訪問・来訪による相談が減った。次年度は企業訪問と、企業が海外展開の際に直面する課題を把握することに力を入れる必要がある。